

ID 氏名	
生年月日	
年齢 科名	性別 病棟

S-1+CDDP療法
4週毎

疾患名 **胃癌**

T N M **Stage**

主治医 _____

指導医 _____

(身長 cm・体重 kg) 体表面積 m²

スケジュール HBs抗原 (+ -) HBc抗体 (+ -) HCV抗体 (+ -)

《注射》 シスプラチン 60mg/m ²	Day8 ↓	Day28
《内服》 エスワンタイホウ (テガフル・ギメラシル・オテラシル) ↓ ↓	Day1(夕) Day22(朝)	《7日間休薬》 ←————→

シスプラチン

- ・1日尿量が3000ml以上になるように輸液を行う。
- ・遮光にて投与。
- ・腎機能不良の場合は禁忌。
- ・Day8～11は尿測と体重測定、Day12～14は体重測定のみを行う。合併症によってその都度対応すること。
- ・適宜利尿薬を併用する。
- ・7コース目以降は投与しない。(蓄積毒性)

(レジメン) Day8

抗がん薬投与1時間前にアプレピタントカプセル(125mg)1Cを内服				投与ルート
①	生食500ml	DIV	血管確保(20ml/h)	メイン
②	ソルラクト500ml 硫酸Mg補正液 (1mEq/ml) 20ml	DIV	90分	側管
③	ソルデム3A 500ml	DIV	120分	側管
④	アロキシ1A 生食15ml	IV		側管
⑤	デキサート(1.65mg) 6A 生食20ml	IV		側管
⑥	シスプラチン () mg 生食350ml (生食150mlを抜く)	DIV	120分	側管
終了後メインの生食でルート内フラッシュ				
⑦	20%マンニトール300ml ※湯煎溶解必要	DIV	30分	側管
⑧	ソルデム3A 500ml	DIV	120分	側管
⑨	ソルデム3A 500ml	DIV	120分	側管
⑩・⑪	ソルデム3A 500ml (※尿量をみて必要により追加)	DIV		側管

Day9.10
アプレピタントカプセル(80mg) 1c 1×朝

Day9.10.11
デカドロン錠(0.5mg) 16T 2×朝・昼

Day1(夕)～22(朝)
エスワンタイホウ () mg/day 2×朝・夕

体表面積	1日用量(テガフル相当量)
1.25m ² 未満	80mg/day
1.25m ² ～1.5m ²	100mg/day
1.5m ² 以上	120mg/day